

科目の種類	必修	科目名	ライティング	学年	3	科目の種類	必修
コース	文理特進コース						
教科書	第一学習社「Voyager Writing」						
副教材	河合出版「これが英作文」						
科目のねらい <ul style="list-style-type: none"> ・ 国公立・私立難関大学への合格を目指し、ライティングのスキルを身につける。 ・ 							
授業の進め方 <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の初めに、重要構文の暗唱テストを実施する。 ・ 主に授業では、副教材である「これが英作文」を中心に展開する。1回の授業で1課英作文を英借文から始めるという設定の教材を使用する。基礎・基本となる英文構成を理解し、まずは単語レベルではなく、英文を書けることを目標とする。 ・ 授業毎に、「これが英作文」の1課を終わらせる。 ・ 実際の入試問題で出題された問題にも取り組む。 							
より良く学習を進めるためのアドバイス <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の初めに、重要構文の暗唱テストを実施し、そこから授業を展開する。予め指定した英文を生徒の皆さんには次回までに暗唱できるように用意して頂く。 ・ 英作文を英借文から始めるという設定の教材を使用する。基礎・基本となる英文構成を理解し、まずは単語レベルではなく、英文を書けることを目標とする。 ・ 最終的な目標は国公立2次試験、難関私大入試問題に対応できるライティングのスキルを養うことである。自分の思いをパラグラフで書けるよう努力を重ねて頂きたい。 ・ 教科書「Voyager Writing」には1課に1つまたは2つの重要表現が含まれている。この表現を正しく理解し、自ら使えるようにする。試験にはこの重要表現を絡めて出題する。 							
評価方法 テストについて <ul style="list-style-type: none"> ・ 定期試験の得点を中心に評価する。また個別に英作文を添削するので、各々の達成度でも評価する。 							
平常点 <ul style="list-style-type: none"> ・ 小テスト・ノート・授業への参加態度、意欲・関心・態度も評価に加える。 ・ 文理特進コースである以上は、授業内での私語は厳禁である。授業態度についても厳しく指導をする。 							
学習單元				単元の内容とねらい			

前期	<p>教科書「Voyager」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 予定・意図 2. 目的 3. 推量・可能性 4. 原因・理由 5. 程度・結果 6. 条件・仮定キャンプ 7. 譲歩 8. 比較 9. 使役 10. 否定・強調 <p>「これが英作文」 英作文べからず集</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文法・語法の定着 (時制・助動詞・仮定法・態・不定詞 動名詞・分詞・前置詞・接続詞・ 関係詞・疑問文・比較) ・ 文法・語法の定着 (否定・倒置など・動詞の語法・名詞・代名詞・数量表現・形容詞・副詞・多義語・基本動詞の熟語) 重要構文暗唱。
	<p>第 1 回</p> <p>教科書「Voyager」</p> <ol style="list-style-type: none"> 11. 必要・義務 12. 申し出・感謝 13. 賛成・反対 14. 依頼・許可・拒否 15. 提案・勧誘 16. 希望・願望 17. 苦情・謝罪 18. 主張・説明 19. 命令・禁止 20. 助言・示唆 <p>「これが英作文」 重要表現と語句</p>	<p>前置詞を含む熟語・副詞を含む熟語・会話表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 英文読解 ・ 整序問題で到達度を把握する。 <p>重要構文暗唱</p>
後期	<p>教科書「Voyager」</p> <ol style="list-style-type: none"> 21. 例示・列举 22. 比較・対照 23. 原因・結果 24. 時間配列 25. 要約 / 科学 <p>「これが英作文」 入試問題演習</p>	<p>英作文の力は文法力と等しいと言える。 文法力を伸ばし、苦手な英作文で得点できるようにする。 重要構文暗唱。</p>
	<p>第 3 回</p> <p>国公立・難関私大過去問題演習</p>	<p>英作文をパラグラフ単位で書けるようにする。</p>
	<p>第 4 回</p>	<p>定期考査</p>